

学から3年を経過した後5年以内に論文博士の学位を申請した場合には、前項の学力の確認を免除する。

- 6 論文審査の結果、その内容が著しく不良であると認めるときは、試験及び学力の確認を省くことができる。

(審査期間)

第34条 第20条の規定は、論文博士の学位論文の審査期間に準用する。

(審査委員の報告)

第35条 審査委員は、博士の学位論文の審査、試験及び学力の確認を終えたときは、論文とともにその審査の要旨、試験及び学力の確認の結果の要旨に、学位を授与できるか否かの意見を付して、速やかに研究科委員会に提出しなければならない。

(研究科の議決)

第36条 第12条の規定は、研究科委員会の議決に準用する。

(審査結果の報告)

第37条 第23条第1項の規定は、審査結果の報告に準用する。

- 2 試験及び学力の確認を行わないで、論文博士の学位を授与できないものと議決したときは、試験及び学力の確認の結果の要旨を付すことを要しない。

(学位の授与)

第38条 第24条第1項の規定は、論文博士の学位の授与に準用する。

- 2 論文博士の学位授与の時期は、その都度定める。

(学位論文要旨の公表)

第39条 第25条の規定は、論文博士の学位論文の要旨の公表に準用する。

(学位論文の公表)

第40条 第26条の規定は、論文博士の学位論文の公表に準用する。

(学位の登録)

第41条 第27条の規定は、論文博士の学位の登録に準用する。

第6章 法務博士（専門職）

(法務博士（専門職）の学位)

第42条 本学専門職大学院法務研究科（法科大学院）法務専攻において、規定の修業年限を満たし、所定の授業科目を履修し、修了に必要な単位数を修得した者には、本学専門職大学院学則の定めるところにより、法務博士（専門職）の学位を授与する。

(学位授与の時期)

第43条 法務博士（専門職）の学位の授与の時期は、3月とする。

第7章 その他

(学位の名称)

第44条 本学から学位を授与された者が学位の名称を用いる場合には、次のように学位の種類、専攻分野及び本学名を付記するものとする。

学士（××）学習院大学

修士（××）学習院大学

博士（××）学習院大学

法務博士（専門職）学習院大学

（学位の取消）

第45条 学位を授与された者が、不正の方法により学位の授与を受けた事実が判明したとき又はその名誉を汚す行為をしたときは、学長は教授会又は大学院委員会の議を経て学位を取り消すことができる。

2 前項の議決は、学士又は法務博士（専門職）の学位にあっては、教授会構成員の3分の2以上の出席を必要とし、出席者の3分の2以上の賛成がなければならない。

3 第1項の議決は、修士又は博士の学位にあっては、大学院委員会委員の3分の2以上の出席を必要とし、出席者の4分の3以上の賛成がなければならない。

（学位記及び書類の形式）

第46条 学位記及び学位の申請に関する書類の様式は、別表による。

（改正）

第47条 この規程の改正は、各教授会及び各研究科委員会の議を経て、大学協議会及び大学院委員会の承認を得なければならない。

附 則

この規程は、昭和36年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、昭和39年3月31日から施行する。

附 則

この規程は、昭和40年7月1日から施行する。

附 則

この規程は、昭和47年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、昭和53年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、昭和54年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、昭和56年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、昭和57年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、昭和59年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、昭和61年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成2年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成3年10月30日から施行する。ただし、第2条の規定にかかわらず、平成2年4月1日

以前の文学部国文学科及び人文科学研究科国文学専攻の入学者の学位は、次のとおりとする。

学士（国文学）

修士（国文学）

博士（国文学）

附 則

この規程は、平成 6 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

1 この規程は、平成 8 年 4 月 1 日から施行する。

2 この規程の施行以前に本学大学院を退学した者が退学後 3 年以内に博士の学位を申請する場合において、その申請がこの規程の施行後 3 年を超えない期間内であるときは、第 16 条第 2 項の規定にかかわらず、論文博士の学位の申請をすることができる。

附 則

この規程は、平成 14 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規程は、平成 15 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規程は、平成 16 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規程は、平成 17 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規程は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

1 この規程は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

2 第 2 条第 2 項の規定は、平成 18 年度の文学部ドイツ文学科及びフランス文学科の第 1 年次入学者についても適用する。

3 第 2 条第 2 項の規定にかかわらず、文学部ドイツ文学科及びフランス文学科の平成 17 年 4 月 1 日以前入学者並びに平成 18・19 年度第 3 年次編入学者の学位は、次のとおりとする。

ドイツ文学科 学士（ドイツ文学）

フランス文学科 学士（フランス文学）

附 則

1 この規程は、平成 20 年 4 月 1 日から施行する。

2 第 2 条第 2 項の規定にかかわらず、文学部英米文学科の平成 19 年度以前入学者並びに平成 21 年度以前第 3 年次編入学者の学位は、次のとおりとする。

英米文学科 学士（英米文学）

3 第 2 条第 3 項及び第 4 項の専攻分野のうち、美術史学、アーカイブズ学、表象文化学については、平成 19 年度入学者より適用する。

附 則

1 この規程は、平成 21 年 4 月 1 日から施行する。

2 第 2 条第 3 項及び第 4 項の規定にかかわらず、平成 20 年 4 月 1 日以前の人文科学研究科イギリス文学専

攻の入学者の学位は、次のとおりとする。

修士（イギリス文学）

博士（イギリス文学）

附 則

1 この規程は、平成 22 年 4 月 1 日から施行する。

2 第 2 条第 3 項及び第 4 項の規定にかかわらず、平成 21 年 4 月 1 日以前の人文科学研究科ドイツ文学専攻の入学者の学位は、次のとおりとする。

修士（ドイツ文学）

博士（ドイツ文学）

附 則

この規程は、平成 23 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規程は、平成 25 年 4 月 1 日から施行する。